

|                  |     |     |                  |            |       |
|------------------|-----|-----|------------------|------------|-------|
| 1 月度個人 山 行 報 告 書 |     | 報告者 | 大矢康裕             | 参加<br>メンバー | CL:大矢 |
|                  |     | 報告日 | 1 / 12           |            |       |
| 山 域              | 鈴鹿  | 山行日 | 00 年 1 月 4 日 (火) |            |       |
| 山 名              | 霊仙山 |     |                  |            |       |

|      |          |                    |
|------|----------|--------------------|
| 山行目的 | 冬山トレーニング | コースタイム (天候: 天気図記号) |
|------|----------|--------------------|

|              |
|--------------|
| 配布先          |
| 集会:12        |
| 山行: 1        |
| リーダー         |
| 原紙:集会<br>担当者 |

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図: 霊仙山 関ヶ原

|               |
|---------------|
| 1/04 晴        |
| 5:00 名古屋発     |
| 7:00 柏原登山口着   |
| 7:15          |
| 8:15 四合目避難小屋  |
| 8:25          |
| 9:45 霊仙山三角点   |
| 10:05 九合目避難小屋 |
| 10:10         |
| 11:40 柏原登山口   |
| 14:30 自宅着     |

山行報告 朝、暗いうちに名古屋を車を出発。柏原駅付近で登山道取付きが分からずに、少しウロウロしたが、7時に登山道着。すぐ北に見える伊吹山は、頂上あたりに雪があるだけで、これでは霊仙山もないなと思って登山靴を車に置いて、ジョギングシューズで登り始める。日陰に所々雪が残っている。快調に高度を上げていって、四合目避難小屋で一本。朝日を受けた伊吹山がちょっぴりカッコイイ。ここまで毛の下着一枚で登ってきたが、六合目くらいから風が強くて寒くなってきたので、山シャツを着る。七合目手前の 920mp の巻き道が凍結していて少々歩きにくかったが、993mp を越えると霊仙山のノッペリしたピークが姿を現わした。樹林帯からササになると風を遮るものがなく、とても寒い。途中、九合目避難小屋はほとんど倒壊していたが、学生時代に鈴鹿全山縦走した時に最後の夜を過ごしたのが懐かしい思い出だ。寒いので三角点を踏んだのみで、最高点はパスして下山。七合目付近で年配のご夫婦が登ってくるのに出会った。雪と泥でジョギングシューズがドロドロになったが、六合目からは、落葉を踏みしめ快適に山岳ジョギングで下る。

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| 確認 (リーダー)    |                   |
| 大 00/01/09 矢 |                   |
| 作成 (報告者)     |                   |
| 大 00/01/09 矢 |                   |
| リーダー所見       | 特に問題無く、快適な山行であった。 |

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

・インターネットのホームページでも、見れます。  
<http://www2u.biglobe.ne.jp/~y-oya/>